
小日向台町町会主催
環境ワークショップ・小日向のまちづくりを考える
第1回 令和4（2022）年11月20日

経 過

第2回町会支部長会議で、参加支部長2名から小日向のまちづくりについて、皆で、意見交換する必要があるのではないかという提案がありました。まちづくりなので、環境委員会が対応していくということが、支部長会・役員会で決まりました。委員会で協議の結果、環境学習会の一環として「環境ワークショップ・小日向のまちづくりを考える」を開催することになりました。

周知方法：町会掲示板のポスター、および町会Facebookで

内 容：第1回：支部長である西郷氏の講演のあと、ワークショップ。
今後は、課題解決のための環境ワークショップを順次開催予定。
第2回：令和5（2023）年1月22日
テーマ「小日向台町小学校のこれからについて」

町の良い所

●自然環境がよい

- ・静か、閑静
- ・緑豊かな町
- ・日当たりが良い
- ・虫、動物、鳥がいる
- ・カエルがいる
- ・地盤がしっかり
- ・江戸時代からの町並みあり
- ・空が広い
- ・「小日向」の地名のとおり、台地で日当たりが良く、ハザードリスクが少ない
- ・文京区都市マスタープランにも指摘されているように江戸時代からの町割りが残る整然とした町

●交通安全

- ・通過交通が比較的少ない
- ・安全（浸水の恐れなし）
- ・自由に歩ける

●低層住居

- ・高い建物がない
- ・高層マンションがない
- ・閑静で低層住宅

●子供の環境がよい

- ・子供の声
- ・子供がたくさん公園で遊んでいる
- ・子供たちを見守っていてくれる
- ・交通指導員など見守りの多さ

●学校・人付き合いがよい

- ・子供が多い
- ・ご近所付き合いがある

町の悪い所

●高低差があるので大変

- ・坂道が多い
- ・坂がある、坂が辛い
- ・道凸凹、狭い
- ・道が斜め
- ・歩きにくい
- ・シェアサイクルが少ない
- ・車の抜け道に使われる

●防災上問題

- ・道が狭く、一方通行
- ・行き止まりの道が多い
- ・細街路が多い
- ・隣接地との間隔が狭い
- ・火事が起こったら怖い
- ・電柱埋めたい
- ・防犯心配
- ・災害の整備進まず
- ・拓大裏ごみごみしている

●買い物が不便

- ・買い物が不便
- ・近くに商店が少ない
- ・店舗がない（魚、青果、肉など）

●ミニ開発が進んでいる

- ・地価が高い
- ・ミニ開発が頻繁に起こり始めている
- ・住宅地の細分化
- ・相続による土地細分化
- ・宅地のこま切れ
- ・空き地が細切れ
- ・ワンルーム
- ・ファッション性が低い
- ・コインパーキング工事の方のたむろ化
- ・財務省を購入できないのか
- ・町会が財務省跡地を一時的に学校の建替えに利用
- ・小学校立替えと財務省跡地をもっと考えるべき

良いところを伸ばす 悪いところはやめる

学校建替え 8,600㎡

財務省跡地 7,200㎡

●良い環境をいかす

- ・公園のようなまち
- ・高齢者福祉を大切に
- ・大きな建物を建てないまち
- ・子供のための、災害に対応できる公園
- ・財務省跡地を公園に

●子供たちによりよい環境

- ・野球、サッカー、スポーツができる公園
- ・南池袋の池さんパークのような公園
- ・子供のための学校
- ・ほたる育成をしている、それを生かす
- ・広場が欲しい

●やり方

- ・今まで通りでよい
- ・町会で現実的な意見交換をしたい
- ・文京区に届ける
- ・地域開くことが必要
- ・地域の賛同が必要
- ・意見を伝えるには町会の意見として公式に伝えないといけないのでは
- ・町会、PTAだけに説明することはやめてほしい（町に住む人に説明してほしい）

●たりないものを充実させる

- ・商店がたりない、誘致したい
- ・育成室がたりない
- ・地域に開かれた施設を作りたい
 - 1 池パーのような
 - 2 おとめやま公園
 - 3 広いスポーツができる公園

●ふたつの敷地をいかす

- ・学校建替えを優先にしたい
- ・財務省跡地に仮校舎
- ・財務省跡地に小学校本校舎
- ・学校建替えは時間がかかる（5年も待てない）
- ・そんなに時間がかかるのか
- ・町会のだ真ん中が小学校
- ・小学校はとめられるのか
 - 小学校問題を考えてから、それから財務省
 - きちんと説明が必要
- ・小学校と場所をチェンジ
 - 移動すると台町の真ん中の土地をみんなで使える
- ・幼稚園はなくして小学校と育成室だけに
 - 幼稚園を財務省跡地に
- ・小学校建替えと財務省跡地が別々に進行中

●ミニ開発をやめる

- ・ペンシルビルはなんとかすべき
- ・ミニ開発は良くない
- ・環状2号線の話、開発されると小日向が分断されるらしい

第1回目

11月20日（日）13:30から15:30

都営住宅集会室

集会室参加者9名 リモート参加者9名 計18名

挨拶：環境委員長 小林秀一

講演：小日向台町支部長 都市計画家 西郷真理子

ワークショップ：全員参加

